

令和 5年度予算見積調書

課室名：健康長寿課
 担当名：母子保健担当
 内線：3576

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S159	乳幼児身体発育調査事業			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	母子保健推進費			
事業期間	令和 5年度	根拠法令	統計法				針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	3
							分野施策	0401	きめ細かな少子化対策の推進	SDGsターゲット	3-7
<p>1 事業概要 「乳幼児身体発育調査」を令和5年度に実施する。なお、この調査は10年ごとに実施している統計法による一般調査である。</p> <p>(1) 乳幼児身体発育調査費 640千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 全国的に乳幼児の身体発育状態を調査し、我が国の乳幼児の身体発育値を定めて、乳幼児保健指導の改善に資することを目的とする。</p> <p>ア 調査の対象及び客体</p> <p>① 一般調査 国勢調査の地区から抽出した地域の県内地域に属する乳幼児</p> <p>② 病院調査 抽出された病院において9月中の1か月健診を受診した乳児</p> <p>イ 調査の事項 乳幼児の身体発育値を定めるのに必要な事項等</p> <p>ウ 調査時期 令和5年9月1日から30日までの期間</p> <p>エ 一般調査の方法 保健所の職員による集団調査若しくは訪問調査による調査票への記入</p> <p>(2) 事業計画 県の13保健所において、約7,000世帯を調査対象として実施する。また、2か所の医療機関において受診者に対する調査を実施する。</p> <p>(3) 事業効果 乳幼児の身体発育値を定めて、乳幼児保健指導の改善に資する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 保健所の保健師により個別の聞き取り調査を実施する。</p>							
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 国庫10/10</p>											
<p>3 地方財政措置の状況</p>											
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.2人=1,900千円</p>											
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比	
		国庫支出金									
決定額	640	640						0	0		
前年額	640	640						0			

事業内訳書

事業名	乳幼児身体発育調査事業		
単位事業名	乳幼児身体発育調査	予算額	640千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	238	0	調査員謝礼 7,800円×2人×13保健所 調査票審査事務謝礼(保健師) 10,000円×2人 調査票審査事務謝礼 7,500円×2人
旅費	56	0	全国担当者会議出席旅費 1,580円×2人 保健所説明会担当者出席旅費 200円×13保健所×2人 病院調査対象病院への出張旅費 1,480円×2人×2病院 保健所調査旅費 41,200円
需用費	142	0	保健所調査用消耗品費 3,000円×13保健所 調査協力者への記念品 120円×1.1×580人 保健所説明会用資料印刷 26,000円
役務費	158	0	調査帳票等送付 520円×13保健所×2回 一般調査案内等送料 140円×800件 一般調査案内等送料(再調査分) 140円×160件 病院調査調査票送料 520円×2病院×2回 記入済み調査票送料 520円×13保健所 記入済み調査票送料(県→国) 1,100円
使用料及び賃借料	46	0	保健所説明会会場借上げ料 6,770円 集団調査会場借上げ料 3,000円×13保健所

単位事業名	乳幼児身体発育調査	予算額	640千円
-------	-----------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	640	0	